

クリーンテック株式ファンド (資産成長型) (愛称：みらい Earth S 成長型)

運用報告書(全体版) 第 3 期

(決算日 2021年11月11日)

(作成対象期間 2021年 5 月12日～2021年11月11日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	約9年9カ月間（2020年7月31日～2030年5月10日）
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. アクサIMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）の受益証券 ロ. ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券組入上限比率 無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

設定以来の運用実績

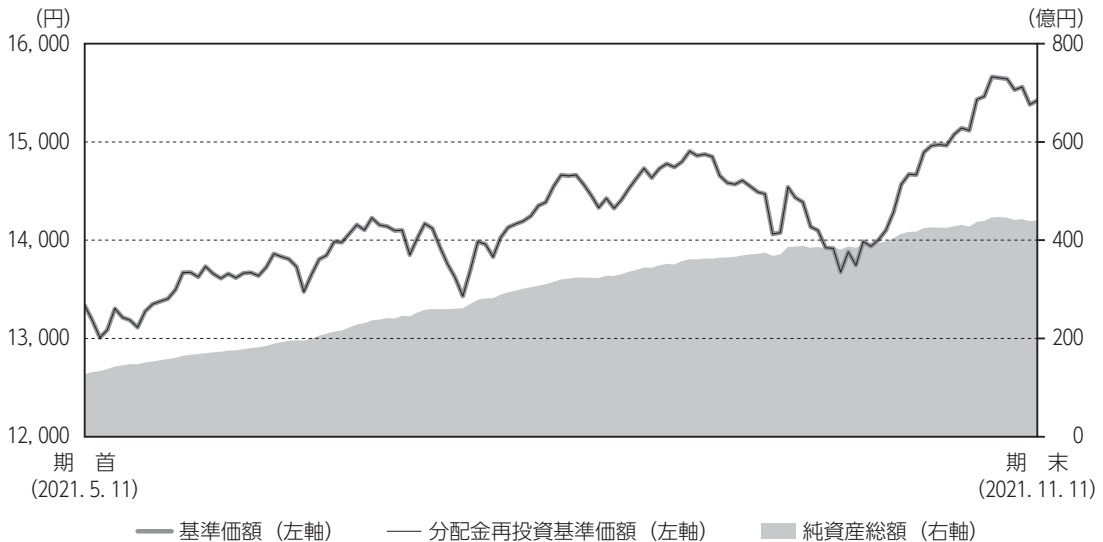
決 算 期	基 (分配落)	準 価 額		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 期 騰 落 率			
	円	円	%	%	%	百万円
1 期末 (2020年11月11日)	11, 527	0	15. 3	—	99. 3	5, 156
2 期末 (2021年 5 月11日)	13, 336	0	15. 7	—	92. 7	12, 755
3 期末 (2021年11月11日)	15, 422	0	15. 6	—	98. 8	44, 058

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：13,336円

期末：15,422円（分配金0円）

騰落率：15.6%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は、主として米国の保有銘柄の株価が上昇したことや、米ドルが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

クリーンテック株式ファンド（資産成長型）

年 月 日	基 準	価 額	公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率		
(期首) 2021年 5 月11日	円	%	%	%
	13, 336	—	—	92. 7
5 月末	13, 673	2. 5	—	96. 7
6 月末	14, 156	6. 1	—	95. 0
7 月末	14, 131	6. 0	—	97. 1
8 月末	14, 777	10. 8	—	97. 4
9 月末	14, 100	5. 7	—	97. 5
10月末	15, 431	15. 7	—	98. 8
(期末) 2021年11月11日	15, 422	15. 6	—	98. 8

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 5. 12 ～ 2021. 11. 11)

■グローバル株式市況

グローバル株式市場は上昇しました。

グローバル株式市況は、当作成期首より、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んで2021年6月にかけて新規感染者数が大幅に減少したことや、堅調な経済指標の発表が続いたことなどにより、9月初めにかけて史上最高値を断続的に更新しました。その後は、世界的にインフレ懸念が台頭したことで米国の金融緩和縮小の早期化観測が高まり金利上昇が嫌気されたこと、また米国連邦政府の債務上限問題や増税に対する不透明感が高まったことなどから、9月末にかけて株価は下落しました。10月に入ると、債務上限が引き上げられたことや良好な企業決算発表が好感されたことなどから株価は再び上昇に転じ、当作成期末にかけて上昇基調で推移しました。

■為替相場（米ドル／円、ユーロ／円）

為替相場は、米ドル円は上昇、ユーロ円は下落（円高）しました。

米ドル円相場は、当作成期首より、世界的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進む中で、世界経済への楽観的な見方が強まったことが円安要因となったものの、米国金利の低下が円高要因となり、おおむね横ばいで推移しました。2021年9月以降は、米国の利上げ観測の高まりなどから、対円で上昇しました。

ユーロ円相場は、米欧の金融政策の方向性の違いが意識されたことなどから上値の重い展開が続く、当作成期を通じては下落となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。通常の状態、クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

※クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）：アクサ I Mクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

■クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。環境産業は、環境への世界的な関心の高まりに加え、新たなテクノロジーの出現や政府および国際機関による政策的後押しなどによって長期的に大きく成長することが期待されています。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2021. 5. 12 ~ 2021. 11. 11)

■当ファンド

当ファンドは、クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）およびダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期の運用にあたっては、クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）への投資比率を高位に維持しました。

■クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。

「地球温暖化対策」では再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジー、「環境汚染防止」では水質検査装置のリーディングカンパニーのハルマ、「廃棄物処理・資源有効利用」では廃棄物処理業者ウエイスト・コネクションズ、「自然環境保全」では公益事業会社向けにスマートメーター技術・サービスを提供するアイトロンなどの企業に投資しました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当 期
		2021年5月12日 ～2021年11月11日
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	5,422

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。通常の状態、クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■クリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。環境産業は、環境への世界的な関心の高まりに加え、新たなテクノロジーの出現や政府および国際機関による政策的後押しなどによって長期的に大きく成長することが期待されています。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 5. 12～2021. 11. 11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	82円	0. 577%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は14, 221円です。
(投 信 会 社)	(25)	(0. 177)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(55)	(0. 388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	83	0. 581	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

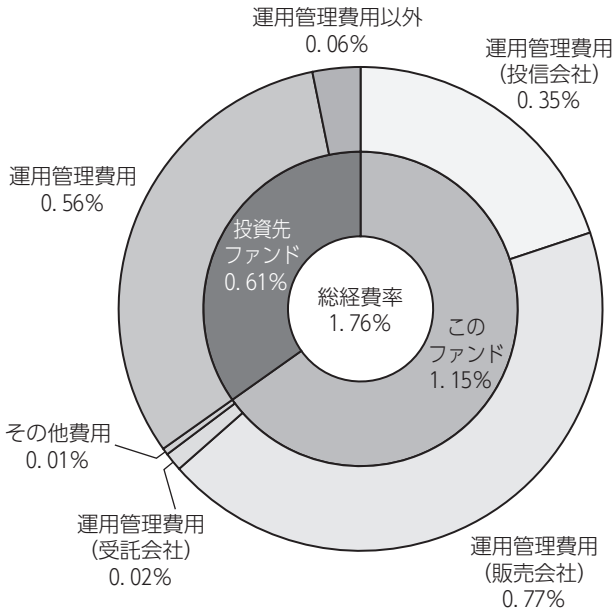
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.76%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.76%
①このファンドの費用の比率	1.15%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.56%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06%

- (注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注3) 各比率は、年率換算した値です。
- (注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- (注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

クリーンテック株式ファンド（資産成長型）

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2021年 5月12日から2021年11月11日まで)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
国内	アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	19,078,125.513	27,238,000	231,550.352	358,000

（注1）金額は受渡し代金。
（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
国内投資信託受益証券 アクサ IMクリーンテック関連 株式ファンド（為替ヘッジなし） （適格機関投資家専用）	27,575,015.272	43,532,676	98.8

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注2）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	998	998	999

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年11月11日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	43,532,676	97.5
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	999	0.0
コール・ローン等、その他	1,104,519	2.5
投資信託財産総額	44,638,195	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年11月11日現在

項目	当期末
(A) 資産	44,638,195,269円
コール・ローン等	1,104,519,159
投資信託受益証券（評価額）	43,532,676,609
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド（評価額）	999,501
(B) 負債	579,716,735
未払解約金	405,372,497
未払信託報酬	173,096,040
その他未払費用	1,248,198
(C) 純資産総額（A－B）	44,058,478,534
元本	28,567,697,143
次期繰越損益金	15,490,781,391
(D) 受益権総口数	28,567,697,143口
1万口当り基準価額（C／D）	15,422円

* 期首における元本額は9,564,336,807円、当作成期間中における追加設定元本額は22,453,143,504円、同解約元本額は3,449,783,168円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,422円です。

■損益の状況

当期 自 2021年 5月12日 至 2021年11月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 156,535円
受取利息	17,815
支払利息	△ 174,350
(B) 有価証券売買損益	4,476,755,509
売買益	4,830,157,286
売買損	△ 353,401,777
(C) 信託報酬等	△ 174,344,238
(D) 当期損益金 (A + B + C)	4,302,254,736
(E) 前期繰越損益金	747,637,709
(F) 追加信託差損益金	10,440,888,946
(配当等相当額)	(4,310,034,669)
(売買損益相当額)	(6,130,854,277)
(G) 合計 (D + E + F)	15,490,781,391
次期繰越損益金 (G)	15,490,781,391
追加信託差損益金	10,440,888,946
(配当等相当額)	(4,310,034,669)
(売買損益相当額)	(6,130,854,277)
分配準備積立金	5,050,048,980
繰越損益金	△ 156,535

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	4,302,389,535
(c) 収益調整金	10,440,888,946
(d) 分配準備積立金	747,659,445
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	15,490,937,926
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	15,490,937,926
(h) 受益権総口数	28,567,697,143口

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（クリーンテック株式ファンド（資産成長型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2020年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2021年11月11日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄

2021年5月12日～2021年11月11日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2021年11月11日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2020年12月9日）

（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

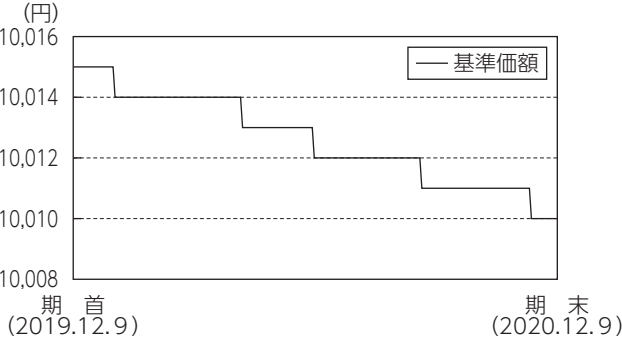
運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2019年12月9日	円	%	%
	10,015	—	—
12月末	10,015	0.0	—
2020年1月末	10,014	△0.0	—
2月末	10,014	△0.0	—
3月末	10,014	△0.0	—
4月末	10,013	△0.0	—
5月末	10,013	△0.0	—
6月末	10,012	△0.0	—
7月末	10,012	△0.0	—
8月末	10,011	△0.0	—
9月末	10,011	△0.0	—
10月末	10,011	△0.0	—
11月末	10,010	△0.0	—
(期末)2020年12月9日	10,010	△0.0	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,015円 期末：10,010円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	88,460,615	100.0
投資信託財産総額	88,460,615	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	88,460,615,301円
コール・ローン等	88,460,615,301
(B) 負債	50,000,000
未払解約金	50,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	88,410,615,301
元本	88,319,921,795
次期繰越損益金	90,693,506
(D) 受益権総口数	88,319,921,795口
1万口当り基準価額(C／D)	10,010円

* 期首における元本額は103,532,314,258円、当作成期間中における追加設定元本額は103,255,612,211円、同解約元本額は118,468,004,674円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－947,268円、ダイワ/ミレアセット・インド株式ファンド－インドの匠－29,910,270円、ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジあり) 998円、ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジなし) 998円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、US短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 102,434円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－(為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型)－ロボテック(年1回)－(為替ヘッジあり) 3,985円、iFreeレバレッジ S & P 500 1,249,412,852円、iFreeレバレッジ N A S D A Q 100 11,006,295,149円、米国4資産リスク分散ファンド(年2回決算型) 689,912円、グリーンテック株式ファンド(資産成長型) 998,802円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－(毎月決算/予想分配金提示型) 999円、ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス2,927,475,552円、ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス6,683,086,104円、ダイワ上場投信－T O P I Xレバレッジ(2倍) 指数1,085,050,377円、ダイワ上場投信－T O P I Xダブルインバース(－2倍) 指数1,226,094,880円、ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス25,058,858,800円、ダイワ上場投信－T O P I Xインバース(－1倍) 指数11,170,317,850円、ダイワ上場投信－J P X日経400レバレッジ・インデックス387,469,071円、ダイワ上場投信－J P X日経400インバース・インデックス611,537,975円、ダイワ上場投信－J P X日経400ダブルインバース・インデックス141,884,108円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016－07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016－10 997円、先進国トータルリターン戦略ファンド(リスク抑制型/適格機関投資家専用) 6,988,339,549円、ダイワ日本株式ベア・ファンド(適格機関投資家専用) 19,374,063,390円、低リスク型アロケーションファンド(金利トレンド判断付き/適格機関投資家専用) 179,433,743円、ダイワ日本国債15－20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ－S Lトレード－5,091,608円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ149,382,442円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ5,609,419円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース(毎月分配型) 595,106円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・レアル・コース(毎月分配型) 987,373円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース(毎月分配型) 494,581円、ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型) 9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ/ミレアセット亜細亜株式ファンド9,958,176円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)米ドル・コース1,989,053円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)ブラジル・レアル・コース2,978,118円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)通貨セレクト・コース1,691,241円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型)－ロボテック(年1回)－100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり(毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし(毎月分配型) 99,771円、通貨選択型ダイワ先進

国リートα 円ヘッジコース(毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース(毎月分配型) 99,771円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり) 1,091,429円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし) 315,004円、ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－日本円・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－豪ドル・コース(毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－ブラジル・レアル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－米ドル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－通貨セレクト・コース(毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 豪ドル・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 ブラジル・レアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－予想分配金提示型 通貨セレクト・コース505,900円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,010円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 34,974,173円
受取利息	1,075,374
支払利息	△ 36,049,547
(B) その他費用	△ 1,522,123
(C) 当期損益金(A+B)	△ 36,496,296
(D) 前期繰越損益金	156,051,230
(E) 解約差損益金	△161,476,434
(F) 追加信託差損益金	132,615,006
(G) 合計(C+D+E+F)	90,693,506
次期繰越損益金(G)	90,693,506

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型株式投資信託／適格機関投資家私募	
信託期間	原則、無期限とします。	
運用方針	アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド（以下、「マザーファンド」）の受益証券を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券
	マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
ベビーファンドの運用方法	- 主として、マザーファンドの受益証券を通じて日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおけるクリーンテック関連企業とは、環境にやさしい輸送手段の利用、代替エネルギーへの移行、より健康的な食生活と持続可能な食糧供給の実現、水資源の保全と再利用、廃棄物削減などを促す活動を事業の中心に据える企業を指します。 - マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 - 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 - 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。	
マザーファンドの運用方法	- 主として、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおけるクリーンテック関連企業とは、環境にやさしい輸送手段の利用、代替エネルギーへの移行、より健康的な食生活と持続可能な食糧供給の実現、水資源の保全と再利用、廃棄物削減などを促す活動を事業の中心に据える企業を指します。 - ポートフォリオの構築にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行うことを基本とします。 - 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式の中から、アクサ・インベストメント・マネージャー独自のESG基準に基づくスクリーニングによってユニバースを絞り込みます。 - その中からクリーンテック分野において長期的な成長が見込まれる企業群を選定します。 - さらにファンダメンタル・リサーチに基づき銘柄を絞り込み、バリュエーションや流動性、ポートフォリオ全体のリスクなどを勘案の上、確信度に基づいて組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。 - 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 - 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。 - 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 - 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。	
組入制限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	毎決算時に原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（繰越欠損補填後、評価損益を含む）等の全額とします。 ②分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないこともあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

アクサ IMクリーンテック 関連株式ファンド (為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

追加型株式投資信託／適格機関投資家私募

運用報告書（全体版）

第4期（決算日 2021年10月11日）

受益者の皆様へ

平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」は、このたび第4期の決算を行いました。当ファンドは、アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンドの受益証券を通じて、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指します。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

引き続き一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社
東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー14階
<http://www.axa-im.co.jp/>

《当運用報告書の記載内容に関する問い合わせ先》
電話番号：03-5447-3160
受付時間：9：00～17：00（土日祭日を除く）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率		
(設 定 日) 2020年 2 月 19 日	円 10,000	円 —		% —	% —	百万円 882
1 期 (2020年 4 月 13 日)	7,851	0		△21.5	90.7	1,041
2 期 (2020年 10 月 12 日)	11,449	0		45.8	98.4	6,987
3 期 (2021年 4 月 12 日)	13,941	0		21.8	97.4	13,164
4 期 (2021年 10 月 11 日)	14,230	0		2.1	93.5	45,319

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期中の基準価額の推移

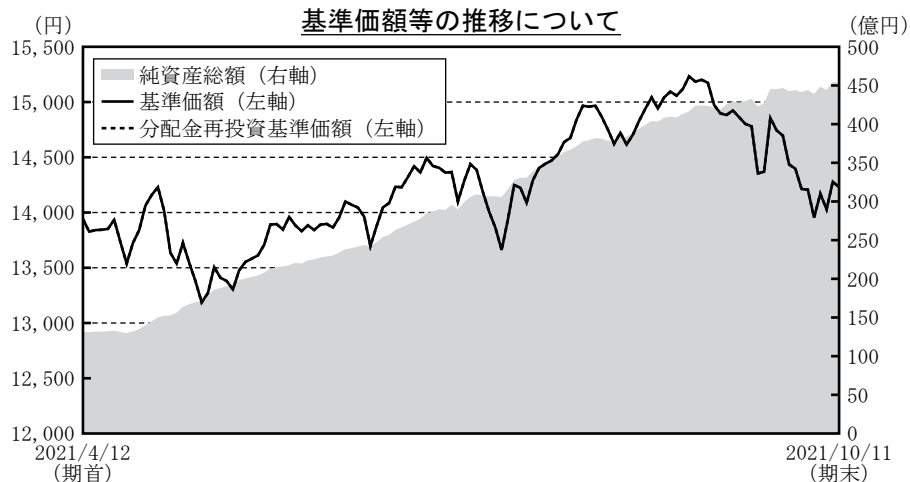
年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率
		騰 落 率		
(期 首) 2021年 4 月 12 日	円	%		%
	13,941	—		97.4
4 月 末	14,013	0.5		96.7
5 月 末	13,895	△0.3		97.8
6 月 末	14,419	3.4		96.3
7 月 末	14,404	3.3		95.9
8 月 末	15,094	8.3		95.4
9 月 末	14,397	3.3		93.1
(期 末) 2021年 10 月 11 日	14,230	2.1		93.5

(注1) 基準価額は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み、騰落率は設定日比です。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2021年4月13日～2021年10月11日）



期 首：13,941円
期 末：14,230円（既払分配金（税込み）：0円）
騰 落 率： 2.1%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当期は、北米や欧州の保有銘柄の株価が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

今期は気候変動に関する各国の政策に大きな進展が見られました。米国のインフラ投資計画は法案成立に向けて前進し、欧州連合（EU）はエネルギー転換への政策の後押しを更に進めました。中国は国連総会において海外における新たな石炭火力発電プロジェクトの停止を発表し、エネルギー転換に向けたコミットメントを強調しました。また米国、中国ともに国際的な気候変動問題に対処するため追加的な支援を約束しました。各国でコロナ後の経済再開を見据えて各国政府のこうしたコミットメントは変化の必要性に対する認識の高まりを反映したものであり、技術革新と規模の追求の結果としてクリーン・テクノロジーに対するニーズも広がりを見せています。こうした背景の下、グローバル株式市場は上昇しました。当ファンドが投資対象とするクリーンテック関連企業の持つ技術が気候変動問題を解決する手段として今後も幅広い分野で採用されていく支えになると見られます。

低炭素輸送関連分野では、中国やドイツが牽引役となって電気自動車（EV）の販売が拡大を続けています。欧州では一部の国がガソリン車など内燃エンジン車の販売禁止の早期実現を求め欧州委員会に圧力をかけており、EVへのシフトが一段と進むものとみられます。

スマート・エネルギー関連分野では、中国の風力発電大手、龍源電力集団（チャイナ・ロンユアン・パワー・グループ）、デンマークの風力発電機器メーカー、ヴェスタス・ウィンド・システムズ、米国の再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジーやエネルギー効率化ソリューションを提供するアメレスコなどへ投資を進めています。

資源保全関連分野では、米国の水質検査機器などを手掛ける企業、日本の環境計測機器メーカーなどが、価格の上昇が見込まれるため、この分野への投資進めています。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初は109円台から期末には112円台となり、ユーロ・円レートは期初から期末にと130円台となりました。

米ドルは、4月の増税警戒から円高となりましたが、期末にかけて112円台に円安が進行しました。ユーロ圏経済指標が市場予想を下回ったことなどを受けて一時下落したが、欧米の株高などからリスク選好の動きが強まり反発し期間内ではフラットとなりました。

【ポートフォリオについて】

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・クリーンテック関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れました。

○アクサ IM・クリーンテック関連株式マザーファンド

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行いました。地域別では、米国が最も多く、次いでイギリス、大陸欧州などの国・地域に投資しています。

「地球温暖化対策」では米国の再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジー、「環境汚染防止」では英国の水質検査装置のリーディングカンパニーのハルマ、「廃棄物処理・資源有効利用」では、カナダの廃棄物処理業者ウェイト・コネクションズ、「自然環境保全」ではバイオ技術を活用して食品ロス問題に関するソリューションを提供するデンマークのクリスチャン・ハンセン・ホールディングなどの企業に投資しています。

9月は、中国の龍源電力集団（チャイナ・ロンユアン・パワー・グループ）を新たに組入れました。同社は中国における風力発電開発大手でエネルギー転換に対する明確なコミットメントを示しています。

【当ファンドのベンチマークの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【分配金】

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用いたします。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

		第4期
		2021年4月13日～2021年10月11日
当期分配金		—
（対基準価額比率）		— %
当期の収益		—
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		4,229

（注1）「当期の収益」は「費用控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備設立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

（注2）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」および「当期の収益以外」の算出に当たっては、1万口当たりで小数点以下を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ　ＩＭ・クリーンテック関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れる方針です。

○アクサ　ＩＭ・クリーンテック関連株式マザーファンド

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、環境への取り組みを支えるこれらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。こうした将来的な成長期待の高い環境関連株式に投資することによって、長期的に優れたリターンの獲得を目指します。

■１万口当たりの費用明細（2021年４月13日～2021年10月11日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	41円	0.286％	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は14,243円です。
（投 信 会 社）	(39)	(0.274)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	(0)	(0.000)	販売会社分は、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.011)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売 買 委 託 手 数 料	16	0.113	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(16)	(0.113)	
そ の 他 費 用	4	0.029	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(4)	(0.027)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	61	0.427	

(注１) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
 (注２) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 (注３) 比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2021年4月13日～2021年10月11日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アクサ IMクリーンテック 関連株式マザーファンド	21,967,234	31,840,000	－	－

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買比率（2021年4月13日～2021年10月11日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	29,848,975千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	29,269,399千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.01

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2021年4月13日～2021年10月11日）

期中の利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2021年4月13日～2021年10月11日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2021年10月11日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド	9,179,083	31,146,317	45,330,350

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2021年10月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンド	45,330,350	99.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	74,184	0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	45,404,535	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) アクサ IMクリーンテック関連株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建て資産（44,427,117千円）の投資信託財産総額（45,687,881千円）に対する比率は、97.2%です。
- (注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.30円、1カナダ・ドル＝90.08円、1香港・ドル＝14.43円、1イギリス・ポンド＝153.17円、1スイス・フラン＝121.09円、1デンマーク・クローネ＝17.47円、100韓国・ウォン＝9.41円、1ユーロ＝130.00円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

■損益の状況

(2021年10月11日現在)

当期（自 2021年4月13日 至 2021年10月11日）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	45,404,535,565円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	74,184,781
アクサ IMクリーンテック 関連株式マザーファンド(評価額)	45,330,350,784
(B) 負 債	85,435,990
未 払 信 託 報 酬	84,841,990
そ の 他 未 払 費 用	594,000
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	45,319,099,575
元 本	31,848,357,974
次 期 繰 越 損 益 金	13,470,741,601
(D) 受 益 権 総 口 数	31,848,357,974口
1万口当り基準価額(C／D)	14,230円

1. 期首元本額 9,443,341,499円
 期中追加設定元本額 22,427,018,675円
 期中一部解約元本額 22,002,200円
 2. 1口当たり純資産額 1.4230円

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 41,267円
受 取 利 息	4
支 払 利 息	△ 41,271
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	435,640,977
売 買 益	435,631,047
売 買 損	9,930
(C) 信 託 報 酬 等	△ 85,436,521
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	350,163,189
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,323,330,846
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	10,797,247,566
(配 当 等 相 当 額)	(7,580,820,704)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,216,426,862)
(G) 計 (D＋E＋F)	13,470,741,601
次 期 繰 越 損 益 金(G)	13,470,741,601
追 加 信 託 差 損 益 金	10,797,247,566
(配 当 等 相 当 額)	(7,599,031,008)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,198,216,558)
分 配 準 備 積 立 金	2,673,494,035

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益（82,203,266円）、費用控除後の有価証券等損益額（267,959,923円）、信託約款に規定する収益調整金（10,797,247,566円）および分配準備積立金（2,323,330,846円）より分配対象収益は13,470,741,601円（10,000口当たり4,229.65円）ですが、当期に分配した金額はありません。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
運用方法	- 主として、日本を含む世界のクリーンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※当ファンドにおけるクリーンテック関連企業とは、環境にやさしい輸送手段の利用、代替エネルギーへの移行、より健康的な食生活と持続可能な食糧供給の実現、水資源の保全や再利用、廃棄物削減などを促す活動を事業の中心に据える企業を指します。 - ポートフォリオの構築にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行うことを基本とします。 - 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式の中から、アクサ・インベストメント・マネージャーズ独自のESG基準に基づくスクリーニングによってユニバースを絞り込みます。 - その中からクリーンテック分野において長期的な成長が見込まれる企業群を選定します。 - さらにファンダメンタル・リサーチに基づき銘柄を絞り込み、バリュエーションや流動性、ポートフォリオ全体のリスクなどを勘案の上、確信度に基づいて組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。 - 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 - 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。 - 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 - 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
株式組入制限	無制限

アクサ IMクリーンテック 関連株式マザーファンド

運用報告書

第2期（決算日：2021年4月12日）

（計算期間 2020年4月14日～2021年4月12日）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	株 組 入 比 式 率		純 資 産 額
		騰 落 中 率	率	
(設 定 日) 2020年 2 月 19 日	円 10,000	% —	% —	百万円 872
1 期(2020年 4 月 13 日)	7,805	△22.0	91.7	1,030
2 期(2021年 4 月 12 日)	14,223	82.2	98.2	13,055

(注 1) 基準価額は 1 万口当たり。

(注 2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目
標となるベンチマークや参考指数はありません。

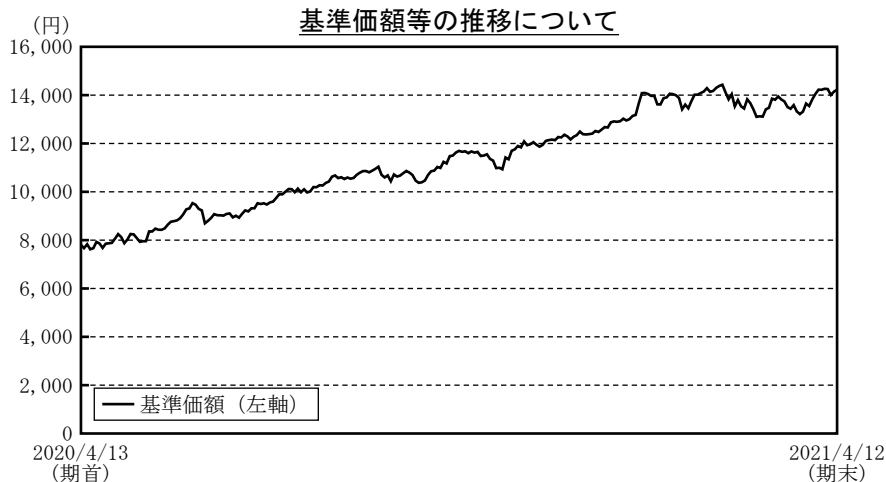
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	株 組 入 比 式 率	
		騰 落 率	率
(期 首) 2020年 4 月 13 日	円 7,805	% —	% 91.7
4 月末	8,250	5.7	97.0
5 月末	8,785	12.6	98.0
6 月末	9,089	16.5	98.6
7 月末	9,974	27.8	96.8
8 月末	10,806	38.4	94.0
9 月末	10,851	39.0	94.8
10 月末	10,995	40.9	98.4
11 月末	12,266	57.2	98.1
12 月末	12,952	65.9	95.2
2021年 1 月末	13,607	74.3	93.5
2 月末	13,539	73.5	94.7
3 月末	13,825	77.1	96.3
(期 末) 2021年 4 月 12 日	14,223	82.2	98.2

(注 1) 基準価額は 1 万口当たり。騰落率は期首比です。

(注 2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目
標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2020年4月14日～2021年4月12日）



【基準価額の主な変動要因】

当期は、北米や欧州の保有銘柄の株価が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は、上昇しました。昨年の2月下旬から3月上旬にかけて新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、主要市場は大幅な値下げを記録しましたが、各国中央銀行が利下げや量的緩和の拡大を行い市場を支えたことや、各国政府が大規模な経済政策を行ったこと等により、3月下旬以降、市場は回復に向かいました。その後も堅調なパフォーマンスを続けましたが、9月に入り新型コロナウイルス感染が再拡大し、その影響で主要市場はいったん下落しました。11月以降は、ワクチンの開発・接種が進み、経済活動正常化への期待が高まり、グローバル株式市場は上昇しました。

低炭素輸送関連分野では、中国やドイツが牽引役となって電気自動車（EV）の販売が拡大を続けています。欧州では一部の国がガソリン車など内燃エンジン車の販売禁止の早期実現を求め欧州委員会に圧力をかけており、EVへのシフトが一段と進むものとみられます。

スマート・エネルギー関連では、多くの企業や国が排出量実質ゼロ目標を達成するためクリーン・エネルギー、蓄電技術、エネルギーの効率化などのエネルギー転換に向けた投資が続いています。

農業・食料関連分野では、農業の担い手が若い世代に移行するにつれ、環境問題やテクノロジーに関する関心が高まり、精密農業分野への投資意欲が高まっています。また、大手食品企業の多くがCO2排出量や食品ロスの削減目標を引き上げるなど、持続可能な食生活へのシフトが進んでいます。

天然資源保全関連分野では、再生しやすいアルミ缶がリサイクル素材として需要が高まっています。米国市場などでは需要に供給が追いつかず、価格の上昇が見込まれるため、この分野への投資意欲が高まっています。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初は108円台から期末には109円台となり、ユーロ・円レートは期初の117円台から期末には130円台となりました。

米ドルは、一時ドル金利が低下し日米金利差が縮小したこと等からドル安となりました。しかしその後の経済政策による景気回復期待や金利の上昇を受け、米ドル高・円安が進行しました。ユーロは、EUの復興基金創設に対する期待により、ユーロ高となりました。その後も各国株式市場の上昇によりリスク選好姿勢が強まり安全資産とされる円が売られる傾向となったため、ユーロ高・円安となりました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、これらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行いました。地域別では、米国が最も多く、次いでイギリス、大陸欧州などの国・地域に投資しています。

「地球温暖化対策」では米国の再生可能エネルギー大手ネクステラ・エナジー、「環境汚染防止」では英国の水質検査装置のリーディングカンパニーのハルマ、「廃棄物処理・資源有効利用」では、カナダの廃棄物処理業者ウェスト・コネクションズ、「自然環境保全」では公益事業会社向けにスマートメーター技術・サービスを提供する米国のアイトロンなどの企業に投資しています。

当期はオランダのスマート・エネルギー企業のアルフェン、米国の半導体企業のシリコン・ラボラトリーズ、食品加工のダーリン・イングレディエンツ、EV向けバッテリーを供給する韓国のLG化学、燃料電池を開発する英国のセレス・パワー・ホールディングス、中国の太陽光発電ガラスのシンイー・ソーラーを組み入れました。また、株価が上昇したテスラ、ハノン・アームストロング、キングスパン、ファーストソーラーなどを一部売却し利益を確定させました。

【当ファンドのベンチマークとの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【今後の運用方針】

当ファンドは、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効利用」、「自然環境保全」などのテーマに着目して、環境への取り組みを支えるこれらの分野で優れた技術を有し、その技術を事業化している企業に投資を行います。こうした将来的な成長期待の高い環境関連株式に投資することによって、長期的に優れたリターンの獲得を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細（2020年4月14日～2021年4月12日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
売 買 委 託 手 数 料	33円	0.293%	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(33)	(0.293)	
そ の 他 費 用	9	0.075	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(そ の 他)	(9)	(0.075)	
合 計	42	0.368	

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 「比率」欄は、「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（11,317円）で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2020年4月14日～2021年4月12日）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	日 本	千株	千円	千株	千円
		50	75,985	56.7	51,200
外 国	ア メ リ カ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		7,021.94 (263.04)	51,539 (△24)	849.63	6,581
	カ ナ ダ	238.22	千カナダドル	11.31	千カナダドル
			3,151		155
	香 港	10,590	千香港ドル	7,500	千香港ドル
			13,566		4,538
	イ ギ リ ス	2,304	千英ポンド	527.34	千英ポンド
			6,840		1,852
	ス イ ス	452.08	千スイスフラン	325.33	千スイスフラン
			1,090		847
	デ ン マ ー ク	312.04	千デンマーククローネ	11.36	千デンマーククローネ
			32,316		1,143
	メ キ シ コ	1,063	千メキシコペソ	1,497	千メキシコペソ
			3,931		5,460
	韓 国	22.14	千韓国ウォン	—	千韓国ウォン
			2,112,544		—
国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ア イ ル ラ ン ド	719.65	4,432	313.95	1,825
	オ ラ ン ダ	984.77	4,799	62.67	282
	ル ク セ ン ブ ル グ	335.04	1,825	—	—
	フ ラ ン ス	186.65	2,084	6.71	72
	ド イ ツ	1,172.7	6,113 (△47)	44.68	168
	ス ペ イ ン	2,190.41 (△850.05)	3,603 (△14)	37.04	83
	イ タ リ ア	1,076.19	838	1,076.19	895
	フ ィ ン ラ ン ド	2.16	3	109.45	181

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) () 内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2020年4月14日～2021年4月12日）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	12,575,099千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	5,484,155千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	2.29

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄（2020年4月14日～2021年4月12日）

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE	75.466	366,577	4,857	KINGSPAN GROUP PLC	31.171	231,582	7,429
NEXTERA ENERGY INC	25.5	352,275	13,814	TESLA, INC.	1.971	142,688	72,394
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	28.282	284,484	10,058	UNILEVER PLC	21.039	134,648	6,399
DARLING INTERNATIONAL INC	54.032	282,403	5,226	ENEL SPA	107.619	113,275	1,052
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	5.837	272,560	46,695	AMERICOLD REALTY TRUST	26.815	100,460	3,746
SCHNEIDER ELECTRIC SE	18.665	264,552	14,173	ABB LTD	32.533	99,327	3,053
TE CONNECTIVITY LTD	23.056	264,348	11,465	DANAHER CORP	4.104	98,848	24,085
SIEMENS AG	16.541	263,718	15,943	JOHNSON MATTHEY PLC	20.146	76,089	3,776
WASTE CONNECTIONS INC	23.822	259,149	10,878	HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE	8.858	55,035	6,213
SIEMENS GAMESA RENEWABLE ENERGY	80.977	256,442	3,166	パナソニック	56.5	50,155	887

(注1) 金額は受け渡し代金。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2020年4月14日～2021年4月12日）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2020年4月14日～2021年4月12日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2021年4月12日現在）

(1) 国内株式

銘 柄	前 期 末	当 期 末	
	株 数	評 価	金 額
	千株	千株	千円
電気機器（100.0%）			
パナソニック	12.5	—	—
堀場製作所	1.3	7.1	50,197
合 計	株 数 ・ 金 額	7.1	50,197
銘 柄 数<比率>	2	1	<0.4%>

(注1) 銘柄欄の（ ）内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
 (注2) 合計欄の< >内は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘柄		株数	前期末	当 期 末		業 種 等
			株数	評 価 額	外貨建金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ADVANCED ENERGY INDUSTRIES		17.09	124.01	1,468	161,211	半導体・半導体製造装置
APTIV PLC		26.85	210.86	3,003	329,609	自動車・自動車部品
TE CONNECTIVITY LTD		32.72	255.79	3,364	369,271	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALBEMARLE CORP		12.12	73.98	1,089	119,613	素材
AMERESCO INC-CL A		66.08	636.78	3,158	346,637	資本財
AMERICOLD REALTY TRUST		51.14	—	—	—	不動産
BALL CORP		32.51	275.97	2,479	272,165	素材
BEYOND MEAT INC		16.72	95.79	1,248	137,057	食品・飲料・タバコ
BORGWARNER INC		45.34	396.44	1,842	202,231	自動車・自動車部品
CREE INC		22.55	158.91	1,764	193,623	半導体・半導体製造装置
DANAHER CORP		21.19	79.34	1,843	202,328	ヘルスケア機器・サービス
DARLING INTERNATIONAL INC		—	528.63	3,915	429,732	食品・飲料・タバコ
DEERE & CO		13.66	86.33	3,254	357,196	資本財
DONALDSON CO INC		—	207.76	1,239	136,034	資本財
ECOLAB INC		11.62	91.68	2,011	220,797	素材
EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO		112.02	798.64	2,199	241,390	資本財
FIRST SOLAR INC		32.99	172.1	1,370	150,367	半導体・半導体製造装置
HANNON ARMSTRONG SUSTAINABLE		108.43	774.51	4,155	456,038	各種金融
HERITAGE-CRYSTAL CLEAN INC		33.12	—	—	—	商業サービス・用品
HEXCEL CORP		22.78	—	—	—	資本財
ITRON INC		43.94	279.88	2,563	281,366	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NEXTERA ENERGY INC		16.22	501.62	3,909	429,081	公益事業
SILICON LABORATORIES INC		—	132.03	1,942	213,152	半導体・半導体製造装置
SPROUTS FARMERS MARKET INC		13.41	—	—	—	食品・生活必需品小売り
TPI COMPOSITES INC		86.47	533.06	2,828	310,477	資本財
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		56.61	317.23	3,895	427,540	半導体・半導体製造装置
TESLA, INC.		3.09	32.88	2,226	244,308	自動車・自動車部品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		10.66	60.86	2,914	319,862	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRIMBLE INC		59.87	368.69	2,964	325,328	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
XYLEM INC		37.6	248.38	2,682	294,404	資本財
小 計	株数・金・額・比・率	1,066.8	7,442.15	65,337	7,170,829	
		27	26	—	<54.9%>	
(カナダ)				千カナダドル		
WASTE CONNECTIONS INC		23.07	249.98	3,587	314,096	商業サービス・用品
小 計	株数・金・額・比・率	23.07	249.98	3,587	314,096	
		1	1	—	<2.4%>	
(香港)				千香港ドル		
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD		1,910	—	—	—	商業サービス・用品
VITASOY INTL HOLDINGS LTD		100	—	—	—	食品・飲料・タバコ
XINYI SOLAR HOLDINGS LTD		—	5,100	6,895	97,291	半導体・半導体製造装置
小 計	株数・金・額・比・率	2,010	5,100	6,895	97,291	
		2	1	—	<0.7%>	
(イギリス)				千英ポンド		
GENUS PLC		57.88	310.34	1,598	240,520	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HALMA PLC		123.07	654.74	1,675	252,142	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UNILEVER PLC		44.76	—	—	—	家庭用品？パーソナル用品
CERES POWER HOLDINGS PLC		—	789.91	987	148,591	資本財
CRODA INTERNATIONAL PLC		28.93	174.37	1,152	173,505	素材
SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC		15.85	104.33	1,276	192,175	資本財
JOHNSON MATTHEY PLC		52.98	66.44	208	31,335	素材
小 計	株数・金・額・比・率	323.47	2,100.13	6,899	1,038,271	
		6	6	—	<8.0%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ABB LTD		81.99	208.74	616	73,112	資本財
小 計	株数・金・額・比・率	81.99	208.74	616	73,112	
		1	1	—	<0.6%>	

アクサ I Mグリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	評価額	
銘柄	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	業種等
(デンマーク)	百株	百株	千デンマーククローネ	千円	
VESTAS WIND SYSTEMS A/S	—	112.08	14,063	246,960	資本財
CHR HANSEN HOLDING A/S	13.49	83.99	5,120	89,907	素材
ORSTED A/S	12.26	130.36	13,687	240,357	公益事業
小計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	25.75 2	326.43 3	32,871 —	577,225 <4.4%>
(メキシコ)			千メキシコペソ		
ORBIA ADVANCE CORP SAB DE CV	434	—	—	—	素材
小計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	434 1	— —	— —	<—>
(韓国)			千韓国ウォン		
LG CHEM LTD	—	22.14	1,797,768	176,181	素材
小計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	— —	22.14 1	1,797,768 —	176,181 <1.3%>
(アイルランド)			千ユーロ		
KINGSPAN GROUP PLC	34.31	—	—	—	資本財
KERRY GROUP PLC-A	—	108.8	1,222	159,641	食品・飲料・タバコ
SMURFIT KAPPA GROUP PLC	—	331.21	1,324	172,980	素材
小計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	34.31 1	440.01 2	2,546 —	332,622 <2.5%>
(オランダ)			千ユーロ		
ARCADIS NV	60.34	393.38	1,380	180,327	資本財
KONINKLIJKE DSM NV	16.79	136.8	2,045	267,097	素材
CORBION NV	45.64	275.09	1,318	172,232	素材
ALFEN NV	—	239.6	1,683	219,824	資本財
小計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	122.77 3	1,044.87 4	6,427 —	839,483 <6.4%>
(ルクセンブルグ)			千ユーロ		
BEPESA SA	—	335.04	2,020	263,850	商業サービス・用品
小計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	— —	335.04 1	2,020 —	263,850 <2.0%>
(フランス)			千ユーロ		
SCHNEIDER ELECTRIC SE	31.92	211.86	2,869	374,803	資本財
小計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	31.92 1	211.86 1	2,869 —	374,803 <2.9%>
(ドイツ)			千ユーロ		
SIEMENS AG	9.63	172.58	2,423	316,446	資本財
INFINEON TECHNOLOGIES AG	100.01	805.39	2,867	374,454	半導体・半導体製造装置
SYMRISE AG	10.82	74.02	799	104,452	素材
SMA SOLAR TECHNOLOGY AG	—	221.7	1,117	145,928	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	120.46 3	1,273.69 4	7,207 —	941,281 <7.2%>
(スペイン)			千ユーロ		
SIEMENS GAMESA RENEWABLE ENERGY	134.52	907.25	2,807	366,598	資本財
IBERDROLA SA	—	1,392.95	1,603	209,389	公益事業
小計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	134.52 1	2,300.2 2	4,410 —	575,987 <4.4%>
(フィンランド)			千ユーロ		
FORTUM OYJ	107.29	—	—	—	公益事業
小計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	107.29 1	— —	— —	<—>
ユーロ計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	551.27 10	5,605.67 14	25,482 —	3,328,027 <25.5%>
合計	株数・金 銘柄・額 数・比・率	4,456.35 50	21,055.24 53	— —	12,775,035 <97.9%>

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 小計欄の〈 〉内は純資産総額に対する各通貨別評価額の比率。

(注3) 合計欄の〈 〉内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注4) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

（2021年4月12日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	12,825,232	96.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	445,517	3.4
投 資 信 託 財 産 総 額	13,270,750	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）期末における外貨建て資産（12,861,329千円）の投資信託財産総額（13,270,750千円）に対する比率は、96.9%です。

（注3）外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=109.75円、1カナダドル=87.56円、1香港ドル=14.11円、1英ポンド=150.49円、1スイスフラン=118.61円、1デンマーククローネ=17.56円、100韓国ウォン=9.80円、1ユーロ=130.60円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2021年4月12日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	13,568,852,702円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	434,644,794
株 式（評価額）	12,825,232,829
未 収 入 金	298,940,150
未 収 配 当 金	10,034,929
(B) 負 債	513,582,658
未 払 金	513,582,658
(C) 純 資 産 総 額（A－B）	13,055,270,044
元 本	9,179,083,296
次 期 繰 越 損 益 金	3,876,186,748
(D) 受 益 権 総 口 数	9,179,083,296口
1万口当り基準価額（C／D）	14,223円

1. 期首元本額 1,320,382,615円
期中追加設定元本額 8,466,697,005円
期中一部解約元本額 607,996,324円
2. 1口当たりの純資産額 1,4223円
3. 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額
アクサ IMクリーンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
9,179,083,296円
期末元本合計 9,179,083,296円

■損益の状況

（2020年4月14日～2021年4月12日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	48,241,233円
受 取 配 当 金	48,300,783
受 取 利 息	16,091
支 払 利 息	△ 75,641
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,704,424,392
売 買 益	2,931,123,634
売 買 損	△ 226,699,242
(C) そ の 他 費 用	△ 3,992,726
(D) 当 期 損 益 金（A＋B＋C）	2,748,672,899
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 289,785,470
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 72,003,676
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,489,302,995
(H) 計（D＋E＋F＋G）	3,876,186,748
次 期 繰 越 損 益 金（H）	3,876,186,748

（注1）損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。